

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	小学校屋外運動場整備事業			会計	款	項	目	大	小
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	教育総務課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	長橋 祐之				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	小学校の児童、教職員及び学校施設利用者	意図	施設の改修、機能低下の改善等の実施による学校施設環境の維持、保全
事業内容	・雨水排水による屋外運動場の機能低下が発生している箇所の整備			
事業開始から現在までの状況変化	・近年の豪雨による雨水排水で、窪み等危険な状態になり屋外運動場の機能低下が頻発に発生している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		屋外運動場整備工事設計委託業務			1	校	↓↓↓
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・整備内容により、事業費は大きく変動することから、コストによる評価はなじまない。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				8,747,863			
事業費（b）（円）				8,402,400			
うち一般財源				8,402,400			
職員給与費(c)(円)				345,463			
人役・職員(人)				0.05			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	【新規事業により記載なし】
今年度(H26)に実施した取り組み	【新規事業により記載なし】

取り組みの課題	屋外運動場の整備基準の判断が難しい。
今後の改善計画	予防保全として屋外運動場の維持管理の実施。